



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年5月11日

上場会社名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン 上場取引所 東
 コード番号 3319 URL http://www.golfdigest.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 石坂 信也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO (氏名) 酒井 敦史 TEL 03-5408-3188
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	2,590	2.0	△342	—	△344	—	△223	—
23年12月期第1四半期	2,538	—	△195	—	△195	—	△130	—

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 △234百万円 (—%) 23年12月期第1四半期 △110百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	△1,519.76	—
23年12月期第1四半期	△814.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	7,117	1,839	25.0
23年12月期	7,724	2,079	26.1

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 1,781百万円 23年12月期 2,015百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	13,500	11.6	50	—	50	—	20	—	135.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

第2四半期累計期間の業績予想は行っておりません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期1Q	164,490株	23年12月期	164,490株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	17,198株	23年12月期	17,198株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期1Q	147,292株	23年12月期1Q	160,170株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料につきましては、T D n e t で平成24年5月11日に開示し、同日、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年1月1日～平成24年3月31日）における経営環境は、業種によっては企業の生産力や雇用情勢に持ち直しの傾向がみられましたが、全般には欧州債務危機の影響、原油価格の上昇等を背景とした海外景気の減退や、国内デフレの影響が懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

ゴルフ業界におきましては、若手プロゴルファーの国内外での活躍やメディアへの露出等が、引き続きゴルフ人気を牽引しておりますが、東日本大震災の影響が残る地域もあり、ゴルフプレー料金下落や、ゴルフ用品市場における価格競争の激化等により、業界全体としては厳しい状況が続いております。

一方、インターネット業界では、日本のインターネット利用者（人口の約8割）の約半数がインターネットショッピングを利用する等（注1）、人々の消費活動におけるインターネットの利用は日常のものとなりつつあります。また、モバイル端末からのインターネット利用に関しては、フィーチャーフォンに比べてスマートフォンの利用者の方がインターネットショッピングの利用割合が高いとの調査もあり（注2）、現在進んでいるスマートフォンの普及によってインターネットを通じた消費活動が一層拡大するものと見込まれます。さらには、Facebookに代表されるソーシャルサービスの普及によっても、それによる新たなコミュニケーションスタイルをきっかけとした消費活動が生まれつつあります。

このような環境下、当社グループは他企業とのアライアンスを積極化することでゴルフの多様な楽しみ方の提案等ゴルファーのゴルフライフをサポートする活動に取り組んだほか、昨年刷新したIT基盤を活用し新たな価値向上を図るべく、スマートフォンへの対応、ソーシャルサービスを活用したマーケティング活動、また既存サービスサイトのさらなる利便性向上のための改修等を進めてまいりました。一方で、業務効率化による全社的なコスト節減についても推進してまいりましたが、IT基盤に対する償却費および運用費等の増加を吸収するまでには至りませんでした。

これらの結果、売上高2,590百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業損失342百万円（前年同四半期は営業損失195百万円）、経常損失344百万円（前年同四半期は経常損失195百万円）、四半期純損失223百万円（前年同四半期は四半期純損失130百万円）となりました。

（注1） 総務省 「平成23年度版情報通信白書」

（注2） （株）ディーツーコミュニケーションズ 「モバイル利用動向調査（2012年調査）」

セグメントの業績は、次のとおりであります。

『リテールビジネス』

当第1四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高1,818百万円（前年同四半期比0.3%減）、売上総利益356百万円（前年同四半期比15.9%減）となりました。

各種キャンペーンの実施等、積極的な販売促進活動を進めたほか、価格競争力のある商品への販売シフトを実施すること等で、売上高は前年並みを維持しました。しかしながら、長引く価格競争が利益を圧迫し、売上総利益は前年を下回る結果となりました。

『ゴルフ場ビジネス』

当第1四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高524百万円（前年同四半期比13.1%増）、売上総利益506百万円（前年同四半期比14.5%増）となりました。

ゴルフ場予約におけるインターネット化が加速していることを背景に、効率的な営業体制の構築等により提携コース数が増加しました。また、積極的な販売促進活動により、ゴルフ場への送客人数が増加し、売上高および売上総利益共に前年を大きく上回りました。

『メディアビジネス』

当第1四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高246百万円（前年同四半期比1.7%減）、売上総利益172百万円（前年同四半期比5.7%減）となりました。

米国Conde Nast社との提携により可能となったゴルフギアのレーティング企画「HOT LIST日本版」の開始等によりメディアとしての媒体力が向上し、広告の受注は順調に進みました。一方、従来型フィーチャーフォンの有料会員数の減少に対し、前第4四半期会計期間より開始したスマートフォンなど新デバイスにおける有料コンテンツの収益がこれを補うまでに至らず、当部門全体の売上高及び売上総利益は前年を下回る結果となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,610百万円となり、前連結会計年度末に比べ643百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が362百万円、売掛金が163百万円、商品が121百万円減少したことによるものであります。固定資産は3,506百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が83百万円減少し、投資その他の資産が110百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、7,117百万円となり、前連結会計年度末に比べ607百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は4,313百万円となり、前連結会計年度末に比べ187百万円減少いたしました。これは主に買掛金が316百万円減少し、短期借入金が200百万円増加したことによるものであります。固定負債は963百万円となり、前連結会計年度末に比べ180百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が166百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、5,277百万円となり、前連結会計年度末に比べ367百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,839百万円となり、前連結会計年度末に比べ240百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失△223百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は25.0%（前連結会計年度末は26.1%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、前回（平成24年2月14日発表「平成23年12月期 決算短信」に記載しております。）の業績予想から変更ありません。

なお、当社グループは第2四半期連結累計期間の業績予想について、業績管理を年次で行っているため、記載を省略しております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,033,777	670,843
売掛金	1,321,004	1,157,872
商品	1,568,279	1,446,931
仕掛品	12	8,857
貯蔵品	4,840	11,217
その他	326,956	315,517
貸倒引当金	△1,433	△1,210
流動資産合計	4,253,437	3,610,029
固定資産		
有形固定資産	352,930	362,362
無形固定資産		
のれん	96,427	70,391
ソフトウェア	1,854,333	1,792,154
その他	225,336	229,828
無形固定資産合計	2,176,097	2,092,374
投資その他の資産		
繰延税金資産	231,612	378,755
その他	711,560	677,895
貸倒引当金	△1,248	△4,396
投資その他の資産合計	941,923	1,052,254
固定資産合計	3,470,951	3,506,991
資産合計	7,724,389	7,117,020
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,069,985	753,088
短期借入金	2,200,000	2,400,000
1年内返済予定の長期借入金	365,800	465,800
未払法人税等	7,198	3,481
ポイント引当金	226,651	216,961
その他	630,847	473,973
流動負債合計	4,500,483	4,313,305
固定負債		
長期借入金	1,018,300	851,600
役員退職慰労引当金	12,249	13,999
資産除去債務	4,363	4,381
その他	109,127	93,902
固定負債合計	1,144,040	963,884
負債合計	5,644,524	5,277,189

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	824,916	824,916
資本剰余金	786,035	786,035
利益剰余金	550,825	326,976
自己株式	△234,672	△234,672
株主資本合計	1,927,103	1,703,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89,363	78,672
繰延ヘッジ損益	△470	△101
その他の包括利益累計額合計	88,893	78,570
新株予約権	63,867	58,005
純資産合計	2,079,864	1,839,831
負債純資産合計	7,724,389	7,117,020

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	2,538,057	2,590,066
売上原価	1,488,781	1,554,191
売上総利益	1,049,276	1,035,875
販売費及び一般管理費	1,244,375	1,378,821
営業損失(△)	△195,099	△342,945
営業外収益		
受取利息	240	124
受取配当金	40	15
不動産賃貸料	3,671	3,032
その他	1,386	1,872
営業外収益合計	5,339	5,044
営業外費用		
支払利息	5,603	6,693
その他	5	272
営業外費用合計	5,608	6,965
経常損失(△)	△195,368	△344,866
特別利益		
固定資産売却益	—	391
新株予約権戻入益	5,862	5,862
その他	254	—
特別利益合計	6,116	6,253
特別損失		
投資有価証券売却損	—	845
固定資産除却損	—	155
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,239	—
その他	—	79
特別損失合計	2,239	1,081
税金等調整前四半期純損失(△)	△191,491	△339,694
法人税、住民税及び事業税	4,301	2,519
法人税等調整額	△65,350	△118,365
法人税等合計	△61,049	△115,845
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△130,441	△223,848
四半期純損失(△)	△130,441	△223,848

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△130,441	△223,848
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,158	△10,691
繰延ヘッジ損益	311	368
その他の包括利益合計	19,469	△10,322
四半期包括利益	△110,972	△234,171
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△110,972	△234,171

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。